

創立者 C. K. ドージャー

Charles Kelsey Dozier (1879 - 1933)



1879 (明治 12) 年に米国ジョージア州ラ・グレインジユの町で生まれる。13歳でバプテスマ (洗礼) を受ける。マーサー大学、南部バプテスト神学校を卒業後、1906 (明治 39) 年 9 月、南部バプテスト連盟外国宣教局 (ミッション・ボード) の宣教師として来日し、宣教活動をはじめ。1916 (大正 5) 年 4 月、「私立西南学院」を創立。1917 (大正 6) 年から 1929 (昭和 4) 年まで第 2 代院長として学院の発展に心血を注いだ。

西南学院は 1916 (大正 5) 年、米国南部バプテストの宣教師 C. K. ドージャーによって創立されました。福岡市初の男子の私立中学校として、当初 104 人の生徒と 9 人の教職員でスタートした「私立西南学院」は、1921 (大正 10) 年に大学の前身である高等学部を開設し、学院発展の基礎を築きました。第二次世界大戦中は、日米関係が悪化するなか、キリスト教主義学校に対する風当たりが強くなり、英文科を閉鎖するなど苦難の時代でしたが、1947 (昭和 22) 年に新制中学校、1948 (昭和 23) 年に高等学校を開設。1949 (昭和 24) 年には新制大学を開設し、今では幼稚園、保育所あわせて約 1 万人の学生・生徒・園児が学ぶ総合学園に発展しました。

創立者の遺訓 “Seinan, Be True To Christ” (西南よ、キリストに忠実なれ) は、建学の精神として受け継がれ、現在もキリスト教を基盤とした独自の教育を実践しながら、キリスト教的人間観、世界観に立ち、奉仕の精神をもって社会に貢献する人材を送り続けています。

『西南の森』

西南学院の創立者 C.K.ドージャーが西南女学院構内の一角に葬られたことは、既に述べたとおりである。その後、毎年の墓参はいうまでもないが、没後5周年にあたる1938(昭和13)年5月31日、西南学院及び西南女学院関係者の間で、墓前祭が盛大に挙行された。

西南学院の第1代理事長で、後に西南女学院の創立者となり、同女学院の第3代院長になったJ.H.ロウは、没後、横浜の外人墓地に埋葬されていたが、戦後の1949(昭和24)年、その墓は、C.K.ドージャーの墓石のすぐ傍に移された。

その後、1953(昭和28)年には、西南女学院の原松太院長(第5代)夫妻の墓が加えられ、1969(昭和44)年には、西南学院のE.B.ドージャー院長(第9代)夫妻の墓が、そして、1972(昭和47)年には、ミセスC.K.ドージャー(M.B.ドージャー)の墓が、続いて造成された。

1974(昭和49)年6月26日、西南学院の第5代・第11代院長と第10代理事長、西南女学院の第7代院長と第5代・第8代理事長を歴任したW.M.ギャロットが召天した。西南女学院短期大学の中島茂学長は、同年7月、女学院構内にある共同墓地の整備を提唱した。墓地の整備は、同年9月に完了、『西南の森』と命名された。ギャロット前院長の埋葬式は、9月22日に、同墓地で挙行された。その時から8年後の1982(昭和57)年12月18日、ギャロット夫人(D.C.ギャロット)の埋葬式が、同じ場所でおこなわれた。

なお、同墓地には、上記の人々のほかに、西南関係の数名の墓がある。



「西南の森」
1974(昭和49)年9月完成



西南学院創立者C.K.ドージャー5周年墓前祭
1938(昭和13)年5月31日

西南の森（墓地）

〕入口〔

	井上 義巳	1920(大正9)6.25生 1986(昭和61)3.28召天 西南女学院院長
	千代子	1918(大正7)7.23生 1991(平成3)8.20召天 井上義巳夫人
E. B. DOZIER		1908(明治41)4.16生 1969(昭和44)5.10召天 西南学院院長
C. K. DOZIER		1879(明治12)1.1生 1933(昭和8)5.31召天 西南学院創設者
M. E. DOZIER		1907(明治40)8.16生 1999(平成11)7.29召天 E. B. DOZIER夫人
M. B. DOZIER		1881(明治14)9.18生 1972(昭和47)1.13召天 C. K. DOZIER夫人
	原 松太	1885(明治18)12.24生 1959(昭和34)5.20召天 西南女学院院長
	順子	1888(明治21)3.12生 1952(昭和27)7.23召天 原 松太夫人
	J. H. ROWE	1876(明治9)11.13生 1929(昭和4)8.12召天 西南女学院創設者
	R. L. WHALEY	1954(昭和29)8.27生 1957(昭和32)12.5召天 C.L.WHALEY西南学院院長子息
	伊東 武士	1951(昭和26)12.15召天 西南女学院書記
	豊福 子工子	1919(大正8)生 1936(昭和11)召天 西南女学院職員子女(生徒)
	W. M. GARROTT	1910(明治43)6.20生 1974(昭和49)6.26召天 西南学院、西南女学院院長
	D. C. GARROTT	1909(明治42)10.10生 1982(昭和57)9.7召天 W.M.GARROTT夫人

招 詞

見よ、兄弟が共に座っている。
なんという恵み、なんという喜び。
かぐわしい油が頭に注がれ、ひげに滴り
衣の襟に垂れるアロンのひげに滴り
ヘルモンにおく露のように
シオンの山々に滴り落ちる。
シオンで、主は布告された
祝福と、とこしえの命を。

詩編 133編1～3節（新共同訳）

聖 書

イエスがなお群衆に話しておられるとき、その母と兄弟たちが、話したいことがあって外に立っていた。そこで、ある人がイエスに、「御覧なさい。母上と御兄弟たちが、お話ししたいと外に立っておられます」と言った。しかし、イエスはその人にお答えになった。「わたしの母とはだれか。わたしの兄弟とはだれか。」そして、弟子たちの方を指して言われた。「見なさい。ここにわたしの母、わたしの兄弟がいる。だれでも、わたしの天の父の御心を行う人が、わたしの兄弟、姉妹、また母である。」

マタイによる福音書 12章 46～50節（新共同訳）

389

昔主イエスの播きたまいし

Mukashi Shu Iesu no
由木康, 1930TRIUMPH NO. 2
W. H. Vibbert, 1896

む か し 主 イ エ ス の ま き た ま い し
 い と も ち い さ き い の ち の た ね
 め ば え そ だ ち て 地 の は て ま で
 そ の え だ を は る き と は な り ぬ アーメン

マルコ4:30-32

76 76 D

- | | | | |
|--|--|---|--|
| <p>1. ^{むかし}昔主イエスの
 ^{ちい}いとちいも小さき
 ^{めばそだ}芽生え育ちて
 ^{えだは}その枝を張る</p> | <p>^ま播きたまいし
 ^{いのちたね}生命の種
 ^{ちは}地の果てまで
 ^き樹とはなりぬ</p> | <p>3. ^{じだい}時代の風は
 ^{しそうなみ}思想の波は
 ^{すべ}全てのものを
 ^{しゅくに}主イエスの国は</p> | <p>^ふ吹きたけりて
 ^うあい打てども
 ^こ超えてすすむ
 ^{とわさか}永久に栄えん</p> |
| <p>2. ^{れきし}歴史の流れ
 ^{かえかこ}帰らぬ過去へ
 ^{しゅ}主イエスの建てし
 ^{たみ}民より民へ</p> | <p>^{ふる}旧きものを
 ^{おま}押しやる間に
 ^{あいくに}愛の国は
 ^{ひろ}広がり行く</p> | <p>4. ^{ちち}父なる神よ
 ^{せかい}世界の民を
 ^ち地をばあまねく
 ^{ちか}み誓いとく</p> | <p>^なみ名によりて
 ^{ひとつ}ひとつとなし
 ^{くに}み国とする
 ^は果たしたまえ</p> |

西南学院校歌

作詞／水町義夫

作曲／島崎赤太郎

1

岸を洗う 紺碧の波
松の緑 青春の色
希望の輝 学院の誇ぞこれ
西南 西南 若き西南
西南 西南 若き西南

2

理想に燃ゆる 子等が仰ぐ
筑紫の空 高く清し
光明と生命と 学院の望ぞこれ
西南 西南 愛の学園
西南 西南 愛の学園

3

遙けきかな わが行く道
さあれ友よ 使命重し
起てよ勇ましく 学院の若き子等よ
西南 西南 永遠の学院
西南 西南 永遠の学院

674

父 子 聖霊の

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700

ORTONVILLE
Thomas Hastings, 1837
Altered

The musical score is written for voice and piano. It consists of two systems of music. The first system has a vocal line in treble clef and a piano accompaniment in bass clef. The second system also has a vocal line in treble clef and a piano accompaniment in bass clef. The key signature is one sharp (F#) and the time signature is 4/4. The lyrics are in Japanese and are placed below the vocal line.

ち ち み 子 せ い れ い の 主 な る か み に ー え い こ う ゆ
た か に え い え ん に あ れ ー え い え ん に あ れ ー ア ー メ ン

IIコリント13:13

86 87 with Repeat

Tr. © 2003 日本バプテスト連盟

変イ長調は48番を参照